

< 報道発表資料 >

2020 年 10 月 1 日

株式会社三徳様より「三徳富士山未来基金」の贈呈を受けました

スーパーのレジ袋販売を原資とする基金を、富士山で行われた地球環境研究成果の発信に活用

2020 年 9 月 22 日（火）午前 10 時から、太郎坊観測地点（御殿場市中畑）において、株式会社三徳様（東京都新宿区）より認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会（以下「NPO 富士山測候所」という）へ「地球環境研究成果の発信に関する支援基金」として、100 万円の目録が贈呈されました。

2007 年から始まった富士山頂（3776 ㍎）での夏期観測は中断することなく回を重ね、2020 年には 15 回目の観測を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、初めて観測を断念する事態となりました。NPO 富士山測候所は、公的援助が一切なく、夏期における旧富士山測候所の研究機関による利用料を主たる収入源としていることから、この夏の富士山頂での観測の中止は財政にとって大きな痛手となっております。

このような厳しい経営状況下にはありますが、NPO 富士山測候所はこの夏も富士山麓にある太郎坊観測地点（1300 ㍎）と御殿場基地観測地点（446 ㍎）を活用し、山頂でバッテリーによる越冬自動運転をしている装置と合わせて、環境観測を継続しています。

このたび、株式会社三徳様から地球環境研究成果の発信に関する支援基金として 100 万円のご支援をいただくことになり、その目録贈呈式が太郎坊観測地点で執り行われ、関係者立ち合いの下、株式会社三徳様の椿洋一郎・専務取締役管理本部長より NPO 富士山測候所の鴨川仁・専務理事事務局長に手渡されました。

NPO 富士山測候所ではこの基金を今後の環境研究成果の発信に役立てることにしております。



太郎坊観測地点における贈呈の様子
株式会社三徳・椿専務取締役（右）から目録を受け取る NPO 富士山測候所・鴨川専務事務局長（左）



NPO 富士山の観測拠点は富士山頂（3776m）のほかに、山麓にある太郎坊観測サイト（1200m）と御殿場市街地にある御殿場観測サイト（446m）の3カ所がある。

株式会社 三徳

設立 1949 年（昭和 24 年）4 月

資本金 1 億 1,170 万円（連結ベース）4,800 万円

代表者 代表取締役社長 堀内謙介

事業内容 スーパーマーケットチェーンの経営、生鮮食品、リカー、デリカテッセン、輸入食品、加工食品、菓子、酒類・米・日用雑貨、フラワー等を取り扱い、情報タウン新宿を中心に東京エリアを販売網とするハイクオリティフードストア

所在地 東京都新宿区大久保 2-1-1

【本件に関するお問い合わせ先】 認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会 広報委員会

事務局: Tel: 03-3265-8287

E-mail: tyo-ofc@npofuji3776.org